

令和7年度 第45回京都府高等学校登山選手権大会 実施要項

1. 主 催 京都府教育委員会・京都市教育委員会・京都府高等学校体育連盟
2. 主 管 京都府高等学校体育連盟登山部
3. 期 日 令和7年11月1日（土）～2日（日）
4. 会 場 京都北山（平・皆子山・大見・大見尾根・百井・天ヶ岳・鞍馬）
5. 集合受付 11月1日（土）7:50 同志社高等学校
6. 参 加 費 1人500円
別途交通費 910円（登山口までのアクセスに乗り合いの貸し切りバスを使用する生徒のみ）
当日、受付または開会式で徴収する
6. 参加種別 I部：競技参加の部と、II部：オープン参加の部を設ける
7. 参加資格 高体連登山部に登録している生徒で、日本山岳・スポーツクライミング協会（JMSCA）に選手登録している者。
8. 幕 営 地 京都市旧別所小中学校 〒601-1233 京都市左京区花脊別所町 6636
（幕営地管理者 京都市教育委員会 野外活動施設花背山の家）
個別対応は不可。すべて連絡対応は専門委員長を通じてとする。
9. 参加申込・問い合わせ先
〒606-0851 京都市左京区下鴨梅ノ木町 59 京都府立洛北高等学校 糸井剛志 宛（学校）
電話：075-781-0020 Fax：075-781-2520 メールアドレス：i-itoi-16@kyoto-be.ne.jp
10. 申込締切 10月23日（木）必着（10月24日に大会運営の会議があります）
各校の連絡担当顧問は至急、担当の鎌原（kyoto_h_tozan@yahoo.co.jp）までメール連絡をお願いします。連絡後、指示に従って Google Classroom の設定を行ってください。
設定終了後、Google Classroom にて必要事項を入力したうえで印刷し、校長印の入った状態の申込書を期日までに糸井にお送りください。
11. 表 彰 男女それぞれ上位3位まで表彰する。なお、閉会式は行わないため、トロフィーおよび表彰状の授与は各校で行う。

【競技要項】

（1）審査項目

審査は『（令和6年度）登山部報第68号』掲載の「全国高等学校登山大会成績評価実施要領（全国高等学校登山大会＜審査基準と指導目標＞）」、「全国高等学校登山大会審査確認事例」に基づいて実施する。

☐ 体力 45点（第1日目25点／第2日目20点）	☐ 記録 3点
☐ 読図 20点（両日 各5地点×2点）	☐ 知識 5点
☐ 天気図 5点	☐ 幕営 5点
☐ 計画書 2点	☐ 炊事 5点
☐ 装備 5点	☐ マナー 5点

（2）競技細則

- ① 2日間の大会すべてに参加しなかったチーム、全コースを踏破しなかったチームおよびチェックポイントの不通過チームには、順位を与えない。
- ② 天気図・知識テスト開始時間に間に合わなかったチームは、それぞれの得点を0点とする。
- ③ 知識テスト、天気図審査、読図、記録用紙で、チーム名未記入の場合、当該審査を0点とする。
- ④ 踏査用地図・記録帳の提出をもってゴールとする。記録にはゴール地点での記録も含める。
- ⑤ 所定の踏査用地図を紛失したり、提出されていても判読困難な場合は読図点を0点とする。踏査用地図は、請求のあった場合、指定の地点で再交付する。
- ⑥ 記録帳には、競技コースの主要地点名以外に、分岐点、三角点、コース上の変化のあった場所等を通過した場合は記載しておくこと。
- ⑦ 競技中、ゼッケン及びテントのチーム名が判別できなければマナー点を減点する。
- ⑧ 競技途中で棄権を申し出たチームは、以後の競技すべてに参加できない。

- ⑨ 別紙の競技基準に従って審査を行う。
- ⑩ 登山用ストックの使用は認めない。靴は安全上、くるぶしを覆う登山靴を推奨すること。
- ⑪ 火器はガスまたは灯油を使用し、ガソリン・まき・炭の使用は失格とする。
- ⑫ GPS、携帯電話、ウェアラブル端末の使用は禁止する。
(ただし、大会を通じてYAMAPの「見守り機能」を使用するために各チームで1台、スマートフォンを準備すること。大会中は指示に従って電源を入れてYAMAPを起動、「活動を開始」の状態にしたうえで、大会役員の提示するQRコードでグループ位置共有を行い、ザックにしまっておくこと)

(3) 大会日程・競技コース

1日目 8:00 までに同志社高等学校で受付を終える

8:10 同志社高等学校より貸し切りバス出発

(平登山口(スタート地点)に到着)

9:30 競技スタート(競技チーム、競技オープンチーム、オープン参加の順でスタートする)

<競技コース>

平(だいら)登山口【スタート】→・941→皆子山→・926→前坂峠(登山口)
→大原大見集落→陸地谷下降点→和佐谷峠→別所自治会館【ゴール】
(ゴール地点で装備審査後、旧花脊別所小中学校へ移動すること)

15:30 開会式・諸連絡(旧花脊別所小中学校グラウンド)

15:50 幕営審査(4人用テント1張)

16:10 天気図作成・知識テスト

17:10 炊事審査

21:00 就寝

2日目 5:00 起床・炊事・撤収・出発準備

6:30 集合・諸注意

6:50 準備ができたチームから受付、到着順にスタート(7:10までに)

<競技コース>

別所自治会館【スタート】→和佐谷峠→百井青少年村→国道477号別れ→天ヶ岳分岐
→天ヶ岳→静原分岐→△524.8→・437→薬王坂別れ→児童公園【ゴール】

ゴールに12:30までに到着すること。装備審査などが終了したチームから、顧問の指示のもと、各チーム単位で解散し、帰路につくこと。順位は京都府高体連のホームページで発表する。顧問の先生は、結果の確認をしますので、どなたかの車に同乗し、同志社高校へ向かってください。

(4) 規定時間

1日目 男子3時間45分/女子4時間45分

2日目 男子3時間/女子4時間

(5) タイムオーバー

1日目 スタート後男子3時間00分/女子3時間30分(チェックポイント 大原大見集落)

(6) チーム編成

- ・男女別4名1チームとし、参加数制限は設けない。合同チームも認める。
- ・チーム名はアルファベットで区別し、男子はAチーム・Bチーム、女子はXチーム・Yチームとする。

(7) ゼッケン

- ・大会の運営上、登山シャツ左胸・左腕上部に校名の表示を行うこと。校名の表示は縫いつけまたは刺繍、プリントにより行うこと。粘着テープ類の使用や安全ピンによる固定は認めない。また、学校名は遠くからでもはっきりと識別できる文字にすること。
- ・複数エントリーの場合、男子はA、B、女子はX、Yを学校名の後ろに明記すること。
- ・ザック背面中央にもB6サイズ程度のゼッケンをつけること。その際には、ザックカバーをつけた際にも、判読できるようにしておくこと。

【競技オープン参加の部】

(1) コース

エスケープルートがないため、競技チームと同じコースを歩く。1日目は15:15までにゴールすること。

(2) チーム

2～3名を1チームとしての参加を認めます。基本的な事項は競技要項と同様とするが、順位はつけない。(得点集計のみ行う)

(3) 注意事項

- ① 学校単位で2名または3名で1チームとし、各学校男女各1チームとする。
- ② 合同チームも認める。合同チームの場合は4名でもかまわないが、①のチーム数に含む。
- ③ 大会運営上、ゼッケンには学校名を明記し、チーム名としてOP男、OP女と記入すること。

【オープン参加の部】

(1) コース

エスケープルートがないため、競技チームと同じコースを歩く。15:15までにゴールすること。

(2) チーム

日帰り山行。学校単位で参加し、顧問と全コースと一緒に歩く。顧問1名につき各学校男女各4名程度とする。

(3) 注意事項

- ① 基本的な事項は競技要項と同様とする。(得点集計は行わない)
- ② 大会運営上、ゼッケンには学校名を明記すること。
- ③ ゴールからの公共交通機関は、18時13分花脊高原発、出町柳行きのバス1本のみです。

【注意事項】

- 1) 大会役員の指示に従うこと
- 2) ゴミはすべて持ち帰ること。
- 3) 皆小山山頂から大見集落までの稜線は、大会役員を配置できないため、コースに標識・テープをなどを置く可能性があります。その際にはスタート前に連絡します。
- 4) テントの入口にB5大のチーム名を明記した板(各チームで準備)を吊り下げるか、テントにチーム名を明記すること。
- 5) 計画書は、各校で京都府高体連登山専門部のホームページからダウンロードして座持参すること。
- 6) 国土地理院2万5000分の1地形図「大原」「花脊」を1チームに1部は携帯すること。
- 7) 4人用テントで幕営しない学校は、テントを別途各校で用意し、すべての審査終了後に、指示された場所に別のテントを張ること。
- 8) 大会当日を除き、旧花脊別所小中学校教室内への立入は禁止。スリッパを各校で持参すること。マスク着用については各自の判断とする。
- 9) 気象・Jアラートでの警報が出た場合、また、前日や2日前の気象状況により、幕営地となる小学校周辺で避難勧告が発令された地、小学校が避難場所となることが予想される場合には大会もしくは山行が中止縮小となります。

【引率顧問の先生方へ】

- 1) 大会役員が不足しています。大会運営にご協力お願いします。
- 2) 参加申込書には大会引率の先生全員のお名前をお書きください。
- 3) 11月の北山は寒いです。防寒対策をして下さい。
- 4) 大会1日目の夜は龍谷大学附属平安高校の花脊学舎で寝泊まりを行います。布団はありませんので、寝袋やマットをご用意ください。
- 5) 食事については、初日の夕食、2日目の朝食は高体連で購入したものをお渡ししますので、後程徴収致します。行動食は持参してください。

令和7年度 第45回京都府高等学校登山選手権大会 審査基準・方法

2025. 11. 1～2

日程	No.	項目	配点	審査基準	備考
第一日	1	体力歩行	25	男子3時間45分、女子4時間45分以内を満点（25点）とし、2分遅れる毎に、0.5点減点する。 コース：平（だいら）登山口【スタート】→・941→皆子山→・926→前坂峠（登山口）→大原大見集落→陸地谷下降点→和佐谷峠→別所自治会館【ゴール】	踏査用地図は、スタート時に配布する。 男女とも同一コース
	2	読図	10	読図点10点5ポイント置く。 直径1mmの円内 2点 直径2mmの円内 1点 定点の位置を地図上に示されたコース線上に直交する5mm程度の長さの1本の直線で記入し、その交点横に判読出来るようにフラッグの記号を記入すること。訂正は矢印で記入すること。記入に際しては、0.5mm以下の太さの油性のボールペンを使用すること。ただし、顕著な地点ではこの限りではない。	記録帳、踏査用地図の提出をもって縦走、踏査競技の1日目ゴールとする。
	3	装備	3	共同装備、個人装備両方を確認する 3～6品目	ゴール後に行う。
	4	計画書	2	5～10項目	受付時に提出すること
	5	天気図	5	各地の天気、前線と高気圧低気圧の位置と等圧線、完成度、予報など	放送終了後20分で提出
	6	知識	5	山域の地名や地形、動植物。救急法、登山技術、気象、登山用語などの基礎知識を問う。20分で解答。	天気図作成者以外のうち1名が受験する。
	7	記録	2	地点確認（地点名、出発到着通過時刻など）、コースの状態、地形、植生、天候、メンバーの体調などの記録の有無。	記録帳、踏査用地図の提出をもってゴールとする。
	8	幕営	5	10分以内に設営完了。 完成度、ペグ、張り綱、張り具合、防水対策およびテント内外の整理・整頓など。	4名で行う。
	9	炊事	5	安全衛生への配慮、食糧計画との一致、炊事開始後1時間以内で食べ始めること。	設営審査後、一斉に炊事を始める。
第二日	10	体力歩行	20	男子3時間／女子4時間 コース：別所自治会館【スタート】→和佐谷峠→百井青少年村→国道477号別れ→天ヶ岳分岐→天ヶ岳→静原分岐→△524.8→・437→薬王坂別れ→児童公園【ゴール】	細目は1日目と同じ
	11	読図	10	読図点、ポイント数、点数は1日目と同じ	
	12	装備	2	共同装備、個人装備両方を確認する 2～4品目	ゴール後に行う。
	13	記録	1	地点確認（地点名、出発到着通過時刻など）、コースの状態、地形、植生、天候、メンバーの体調などの記録の有無。	記録帳、踏査用地図の提出をもって縦走、踏査競技の2日目ゴールとする。
	14	マナー	5点	全般にわたって行う。集合状態、ゼッケン、衣服、登山靴、就寝状態、パーティー分離、ゴミの持ち帰り、自然保護への配慮など。	守られない場合、減点の対象なる。

*所定のコースを踏破しなかったチームには順位をつけない。

*審査基準は、一部変更することもある。変更の場合は、事前に連絡する。

*審査基準は、全国高等学校登山大会成績評価実施要項（登山部報に掲載）に準ずる。

【メインザック装備】(以下の中から選んで審査、アンダーラインは個々に防水)

…サブザック行動の場合に必要な装備は部報で確認すること)

共同装備

- ☐ テント一式 (フライシートを含む) ☐ ツェルト ☐ 炊事用具一式 ☐ コンロ (複数台) ☐ 温度計
- ☐ 燃料 (1日分の予備) ☐ 救急装備 (消毒薬・虫さされ薬・体温計・三角巾・包帯・湿布薬・救急絆創膏・テーピング (35mm 以上、厚さ 1cm 以上で巻きが 1cmメートル以上で固定するための非伸縮性のテープ))
- ☐ ラジオ (絶縁処理をしておくこと)
- ☐ 予備食 (メンバー 1 日分 1 食 (1 人 300kcal 以上のものを 2 食以上)、パーティーで所持し、予備食と明記)
- ☐ 修理具 ☐ 裁縫用具 (ペンチ・針金・針と糸・布ガムテープまたはリペアテープ)

個人装備

- ☐ 雨具 (上下) ☐ 防寒具 ☐ 寝袋 (防水は大型ポリ袋にいれても可) ☐ 着替一式 ☐ 水筒 ☐ 真水 1 人 500ml
- ☐ 食器 ☐ 細引き (4~5m) ☐ ヘッドランプ ☐ 予備電池 ☐ 地形図 ☐ 磁石 (コンパス) ☐ 時計 ☐ 筆記具
- ☐ ナイフ (フォールディングタイプ) ☐ 呼笛 ☐ 手袋 ☐ マッチ ☐ ライター ☐ 非常食 (最低一人 1000kcal、個々で所持、1 つにパッキングし非常食と明記) ☐ 行動食 (昼食と行動食を兼ねても良い)
- ☐ ザック ☐ サブザック ☐ ザックカバー ☐ 計画書 ☐ くるぶしを覆う登山靴 ☐ 帽子 (風で飛ばない工夫)
- ☐ 長袖衣服 ☐ 上半身の衣服には必ず 1 枚は襟付きのもの ☐ 下半身は肌が露出する部分があるものは不可

※防寒具の内容

ウール素材 (ウール 30%以上) かフリース (ポリエステル製起毛仕上繊維) 素材、羽毛素材で、長袖のもの

【設営・撤収】(以下の観点で審査)

- | | |
|---|--------------------------|
| ① 時間内に設営・撤収すること | ⑤ 撤収後の整地、ペグ穴の埋め戻し |
| ② ペグの位置・角度・打ち込みの深さ・ペグの本数 | ⑥ 設営・撤収中の軍手の着用、ザックの雨蓋の処理 |
| ③ 張り綱の角度・張り具合 | ⑦ テントの扱い、ポールの地面への放置 |
| ④ 設営中・設営後のザックや袋物などの整理、入口ファスナー、テント内の整理整頓 | ⑧ 予備、ポール補修金具 |

【炊事】(以下の観点で審査)

- | | |
|--|-----------------------|
| ① 夕食については、コンロを必ず使用。コンロの正しい使い方、コンロ台 (バーナーシート) の有無 | ② 管理者の不在、手袋の使用 |
| ④ 衛生シートの有無、調理の手順や慣れ | ③ 燃料の量および管理の適切さ |
| ⑥ テント・衛生シート周辺の整理整頓、ゴミの分別 | ⑤ 食糧計画と実施との一致、調理の工夫 |
| | ⑦ 炊事開始後 1 時間以内に食べ始める等 |

※コンロは衛生シートの上で使用しないこと

※主食はα化米も可とする。ただし副食は、レトルトやインスタント食品を単純に使用するのではなく、食材を組み合わせて調理すること

【計画書】(以下の記載があるかどうか)

- ☐ メンバー表 (氏名・生年月日・住所・保護者氏名・電話)
- ☐ 緊急連絡先 (留守本部 (所属校の責任者)・現地本部・責任者・電話)
- ☐ 行動表・日程表 (学校 (家または駅) から学校 (家または駅))
- ☐ 利用交通機関 (学校・学校最寄り駅・家からの往復) ☐ 装備表 (共同・個人分担表・重量)
- ☐ 概念図 (主要地点名 (大会要項の大会コースに記載されている地点や地形図のコース上に記載されている地点)、ピーク、ルートやそれに連なる尾根線、ルートとつながる他の登山道、距離、方角)
- ☐ 断面図 (水平距離と高度の比が 1 : 4 ~ 1 : 6)、主要地点名)
- ☐ 食糧計画 (行動食・予備食・非常食すべてに、献立・カロリー・重量・分担を記載)
- ☐ 医薬品リスト (医薬品名、使用法、所持量) ☐ 救急処置法など

【記録】（以下の記載があるかどうか）

- ☐出発・休憩・到着など時間の記入 ☐主要地点（要項記載場所）の通過時刻
- ☐コース概要（コース状況、見所、危険箇所や注意すべき点など） ☐観天望気
- ☐自然観察の植生（落葉広葉樹林・草原など植生を含め）と植物（優占種や目立つもの）
- ☐メンバーの体調（急変時を除き、通過地点での記入不要） ☐天候の急変や不測の事態はメモ

【マナー・自然保護】（就寝時を含め大会日程全体が審査対象）

- ☐ゼッケンの有無 ☐タオルのしまい方〔襟の中にいれる〕 ☐パーティー分離 ☐起床時間厳守
- ☐不正行為厳禁 ☐帽子の着用 ☐GPS 機能を有する機器 ☐ストックの使用禁止